

(2025年度) 地域連携推進会議 会議録

事業所名	「ゼノ」Homeおおぞら		
サービス種別	共同生活援助（介護サービス包括型）		
開催日時	2026年3月27日(金)10時30分～11時／11時30分～11時50分		
開催場所	「ゼノ」Homeおおぞら 食堂		
出席者	利用者		1名
	利用者保護者		1名
	地域関係者		2名
	※福祉に知見を有する方		
	※経営に知見を有する方		
	※行政関係者		
	事業所職員		3名
記録者	管理者・サービス管理責任者		

(1) 利用者と地域との関係作り	<ul style="list-style-type: none"> ・【おおぞら拠点】自治会の総会や年2回の地域清掃、夏祭りへ利用者と職員と一緒に参加している。清掃に出られない場合も予定日に近い日程でホーム周辺の草刈り・溝掃除を実施している。 ・【らん拠点】自治会総会や年2回の地域清掃へ参加が叶わないことも多く、出不足金を支払い、対応している。また、ホーム周囲の近隣家庭とはホーム周囲の草刈りに併せて敷地の蔦狩り等を協力している。 ・地域で行われるイベント等の知らせを共有スペース（リビング）に掲示し、情報共有を行なっている。
(2) 地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の社会資源（道の駅や図書館、地元のスーパー・フリーマーケット等）を利用し、地域の方と関わる機会を持っている。 ・お叱りを受けることもあるが、温かく見守っていただいております、地域の皆様に感謝している。 【地域関係者】 ・利用者の余暇や行事の写真に触れ、一部の利用者については実際に知ってくださっている方もおられた。
(3) 施設等やサービスの透明性・質の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度11月より外部サービス利用型から介護サービス包括型へ移行を行なった。外国人財の登用も可能となり、外国人職員も2名迎え、職員体制を維持し運営している。 ・障害支援区分の高まりもあり、消火設備の整備についても補助金を受け完了している。 ・見守り支援システム『眠りスキャン』（非接触型見守りセンサー）を導入し、利用者の睡眠状態を可視化している。

<p>(4) 利用者の権利擁護</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 思いを言葉にできる利用者だけでなく、言葉以外の表現（行動面など）で発信される利用者についても支援者が利用者の思いを汲み取るよう努めている。 ・ 旅行や外出といった利用者の希望に対し、スケジュール組み立てに必要な選択肢の幅が広がる提案等を行ない、利用者の思いをより具体化し、実現できるように努めている。
<p>(5) その他</p>	<p>* 質疑応答 *</p> <p>【地域関係者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 車いすを利用される方はいるか？ → ・ 常時車いすを利用する方はいない。必要に応じ利用する方が1名いるが、敷地内・館内を車いすを利用せず移動することも可能な方である。 ・ 交通量の多い道路に面した立地であり、ホーム側には歩道がないが、事故等のリスクはないか？ → ・ 信号のある横断歩道を渡り、反対車線にある歩道を使用している。 ・ 信号はあるが、車の進行方向によっては見通しが悪く、過去に接触事故による怪我が起きた。横断歩道を渡る際、見守り支援を行なっている。 ・ 拠点それぞれの敷地へ門扉等はなく、24時間出入りが可能であるが、安全面の担保が難しい夜間の外出については控えていただくよう申し合わせしている。 ・ 自転車に乗る利用者はいるか？ 遠方まで自転車で移動する方はいるか？ → 複数名いるが、町内の移動や就労先最寄駅から就労先までの移動に使用されている。遠方へは公共交通機関（バス）を利用している。 以前はしまなみ海道の自転車イベントにも参加していた。 <p>【家族代表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用している本人が年齢を重ねていく中で今より重度になった時に今のホームでの生活が難しくなると思うが、他のホームへ転居したりすることが出来るのかどうか知りたい。 → 利用者本人の意思確認も大切にしながら、高齢分野の施設や医療機関へ移行された方もおられることや、ホームの転居も空き状況にもよるが可能である点をお伝えした。 <p>* 意見・助言・情報提供 *</p> <p>【地域関係者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2026年4月からの自転車に対するルール改正について、沼隈交番の警察官を招いて説明してもらおうと良いのでは？ → 実施を検討し、先方へ相談する ・ 2029年度秋までの道の駅整備も一貫として、道の駅周辺へサイクリングロードの整備が完成する予定。自転車用の標識等も設置予定。 ・ 町内で危ないと見受ける（徘徊等）方を見かけた際、どこのホーム・施設を利用しているか分からないが、どちらへ連絡したらよいか？ → どのホームへ連絡いただいても該当の方がいるか等情報共有を行なうため、ご連絡いただくと助かると回答した。